

躍進

～総合学科への転換・アンビシャススクールの導入～

校長 渡邊 周一

御礼

保護者の皆様には、日頃から本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。また、コロナ禍において本校のPTA活動も制約を受け、保護者の皆様に直接お目にかかり、感謝申し上げる機会も少なく歯がゆいところですが、PTA会長の藤木様をはじめ、保護者の皆様に大変お世話になっておりますことに、この場を借りて御礼申し上げます。

節目

来年度、本校は大変大きな節目を迎えます。

ところで、10m、20mと高く伸びる竹には節があります。節の間隔は、根元が狭く、上の方は広くなり、先の方はまた狭くなっています。節は竹を強くし、間隔を変えることでしなやかになり、強風にも耐えられます。



本校は昭和48年の開校以来、昭和49年校歌制定、・・・平成15年2学期制導入、平成17年いこいのスペース設置、平成23年フィールド制導入など、数え切れないほどの節目を迎えてきました。来年度は「50周年」とともに「総合学科への転換」と「アンビシャススクールの導入」という節目を迎え、生徒にとってより一層有為な教育活動を展開することにより、竹のような強さとしなやかさを培い、さらに歴史と伝統を重ねて参る所存です。

躍進

ここで、「総合学科」と「アンビシャススクール」について簡単に説明します。

- ・総合学科…様々な科目が開設され、生徒は将来の進路などを考え、自分で科目を選択して学ぶことができます。
- ・アンビシャススクール…基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着や社会的・職業的自立に向け必要な能力や態度の育成に重点を置きます。(道教委が導入する新たな特色ある高校の総称)

不易流行（永続性とその時々の新風）という言葉があります。本校がこれまで積み重ねてきた教育活動を基盤とし（不易）、総合学科への転換やアンビシャススクールの導入などにより（流行）、これからの時代に求められる多様な分野の知識・技能や異分野と協働する姿勢などの資質・能力を育成し、生徒が夢の実現に向かっていきいきと学び続け、ますますの躍進を遂げ、社会の発展に貢献することを願ってやみません。保護者の皆様には、お子様の躍進をともに願っていただき、今後も引き続き力強いご支援を賜りますようお願い申し上げます。

次回 北陽だより219号は… >>>>>>>>>>

祝・卒業 ・ 3年間の思い出 など 令和4年3月1日発行予定です。